

## 製品仕様書

音声・音響警報ユニット iMAX-A3 (16CH 接点制御/255CH バイナリ制御タイプ)

PS\_iMAXA3\_AA071030

## 商品概要

iMAX-A3 は、警報専用モードを搭載、16CH 接点/255CH バイナリ制御モード、5Wスピーカーアンプ、音源データに「WAVE ファイル」・記憶媒体に CF カードを採用した音声・音響警報ユニットです。

[警報専用モード-接点制御時]

通常再生(複数交互)、優先順位、順次記憶、後入力切替  
記憶エンドレス(複数交互)  
記憶エンドレス(優先順位)

## 特長

- AC100V 電源対応 (DC+24V 電源可) AC コード
- 280W × 150D × 40H(mm)
- スピーカー出力 5Wmax.8Ω スクリューレス端子台
- ライン出力 600Ω 不平衡 ミニジャック
- 警報専用モード搭載 (接点制御時)
  - 通常/優先順位/順次記憶/後入力切替
  - 記憶エンドレス(複数交互)
  - 記憶エンドレス(優先順位)
- 16CH-接点制御
- 255CH-バイナリ制御
- スクリューレス端子台仕様
- オプション-固定金具
- 登録時間 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit 時)
- WAVE ファイル 44.1/22.05KHz 16/8Bit Mono
- CF カード採用 32/64/128/256MB
- エディタソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布]

## 型式・販売価格

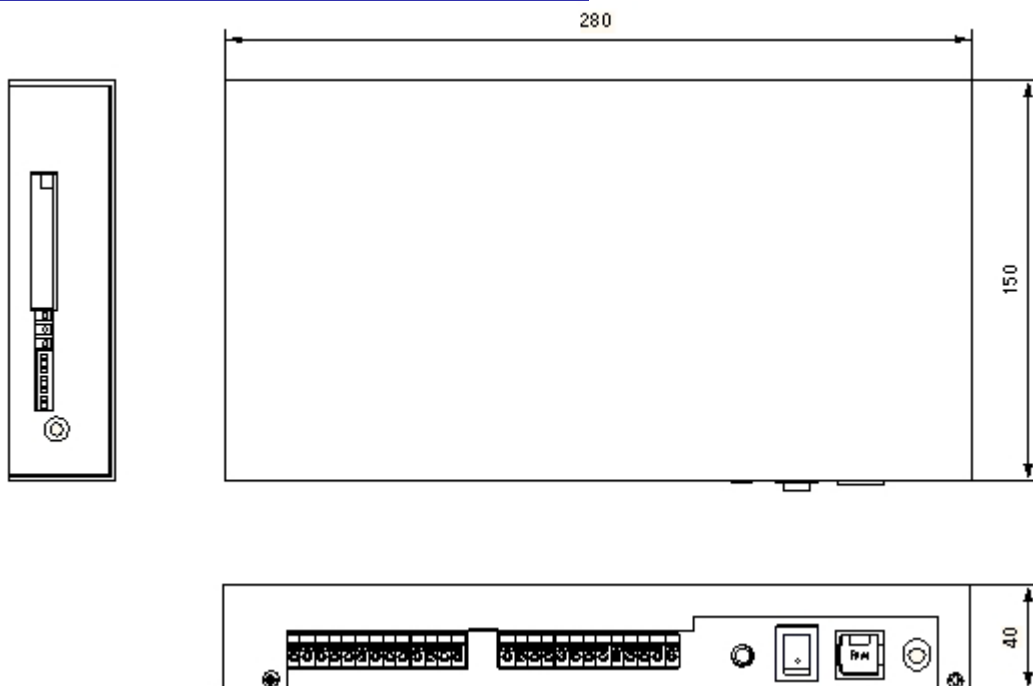
型式	販売価格(税別)
iMAX-A3 (128MB CF カード付)	58,000 円
取付金具 iMAXA3-Kanagu01	4,600 円
取付金具 iMAXA3-Kanagu02	2,600 円
取付金具 iMAXA3-Kanagu03	2,600 円
トランペット SP MS-10W	2,400 円
トランペット SP CH003	2,400 円
スピーカーユニット MS-90	3,600 円
エディタソフト iMAX Editor	無償 WEB 配布
パック VoiceNavi Announcer 2J (USB カードアダプタ付)	22,000 円

## 主な使用用途

- 音声・音響警報ユニット
- 音響警報ユニット
- センサー利用機器の音声案内・注意
  - ・立ち入り禁止警告
  - ・来客案内
 (注)  
通常再生モード・インターバルタイマー30秒推奨
- WAV2500 後継機  
(注)一部の再生モードが搭載されていません

定格使用電圧	AC100V 50/60Hz AC電源コード または DC+24V±5% (または DC+12±5%) スクリューレス端子台																	
消費電流	AC100V時 待機時 約 6W 最大時 約 22W DC+24V時 待機時 約 75mA 最大時 約 480mA DC+12V時 待機時 約 70mA 最大時 約 240mA																	
寸法・重量	280W X 150 X 40H mm 突起部含まず 約 1Kg [固定金具 iMAXA3-Kangu01 使用時]220W X 190 D X 40H mm [固定金具 iMAXA3-Kangu02 使用時]220W X 190 D X 40H mm [固定金具 iMAXA3-Kangu03 使用時]220W X 190 D X 40H mm																	
ケース塗装・仕上げ	スチール ブラック																	
使用環境	-5°C~55°C 35%~80%RH(但し結露なき事) (保存時) -10°C~70°C																	
再生方式	WAVE ファイル (注)16Bit データはソフト処理で再生 44.1/22.05/11.025KHz 16/8Bit mono (32/16/12.8/8KHz 16/8Bit モノラル)																	
再生帯域	300Hz~10KHz																	
制御方式とチャンネル数	<p>■接点制御 16CH (フォトカプラ入出力) [再生モード] 通常/優先順位/順次記憶 記憶エンドレス(複数交互) 記憶エンドレス(優先順位) [インターバルタイマー] 0/30/60/120 秒 (通常再生モード時) IN /SW1~8, /STOP 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+35V,500mA)</p> <p>■バイナリ制御 255CHmax. (フォトカプラ入出力) [再生モード] 正論理/負論理 IN /D0~7, /STOP, /STB 無電圧メーク接点または NPN オープンコレクタ OUT /BUSY /ALM オープンコレクタ出力 (DC+35V,500mA)</p>																	
適用メモ리카ード	CFカード 32/64/128/256MB 1枚 max. (注)メーカー・型式指定 バッファロー RCF-X**MY または相当品																	
登録時間	<p>カード容量と WAVE ファイルのサンプリング周波数による 44 分 max.(256MB 44.1KHz 16Bit Mono 時)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">カード容量</th> <th colspan="2">通常</th> </tr> <tr> <th>44.1KHz 16Bit</th> <th>22.05KHz 16Bit</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>32MB</td> <td>5.6 分</td> <td>11.2 分</td> </tr> <tr> <td>64MB</td> <td>11.2 分</td> <td>22.4 分</td> </tr> <tr> <td>128MB</td> <td>22.4 分</td> <td>44.8 分</td> </tr> <tr> <td>256MB</td> <td>44.8 分</td> <td>89.6 分</td> </tr> </tbody> </table>	カード容量	通常		44.1KHz 16Bit	22.05KHz 16Bit	32MB	5.6 分	11.2 分	64MB	11.2 分	22.4 分	128MB	22.4 分	44.8 分	256MB	44.8 分	89.6 分
カード容量	通常																	
	44.1KHz 16Bit	22.05KHz 16Bit																
32MB	5.6 分	11.2 分																
64MB	11.2 分	22.4 分																
128MB	22.4 分	44.8 分																
256MB	44.8 分	89.6 分																
再生時間	登録音源時間(WAVE ファイル)合計時間 またはエディタソフト iMAX Editor 上でプログラム登録した場合、その内容による																	
音声・音響出力	スピーカ出力 5Wmax. 8Ω																	
	LINE出力 600Ω 不平衡 -6.5dBm~7.5dBm (工場出荷時 0dBm 固定)																	
音量調整	スピーカ出力 シャフト付可変 V																	
	LINE出力 本体内蔵ボード上の半固定 VR																	
適用サポートソフト	エディタソフト iMAX Editor [無償 WEB 配布] プログラム登録- (組立再生) 1 アドレス 4wave ファイル (リポート回数) 1 アドレス 5 回 max																	
付属品	CFカード 128MB 1枚 (サンプルデータ/ブザー・チャイム音など効果音・擬音ライブラリ収録) 取扱説明書 1部 保証書 1部																	
オプション	CFカード 128/256MB (注) CFカード 128MB 1枚-付属品 取付金具 iMAXA3-kanagu01/ iMAXA3-kanagu02/ iMAXA3-kanagu03/ エディタソフト iMAX Editor 無償 WEB 配布 テキスト入力音声データ作成ソフト VoiceNavi Announcer																	

外観図



■設置・固定方法

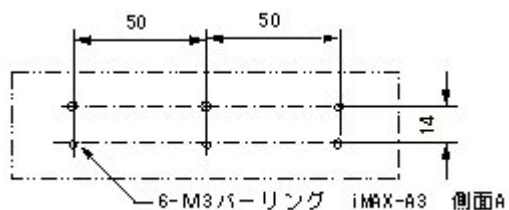
振動が多い場所では、防振ゴム等の耐震対策を行って下さい。

1	据置	
2	ネジ止め(水平/垂直)	底面・側面のネジ穴利用
3	据置-固定金具 水平固定(ネジ止め)	オプション iMAXA3-KANAGU01 オプション iMAXA3-KANAGU02 オプション iMAXA3-KANAGU03

●ネジ止め1 底面



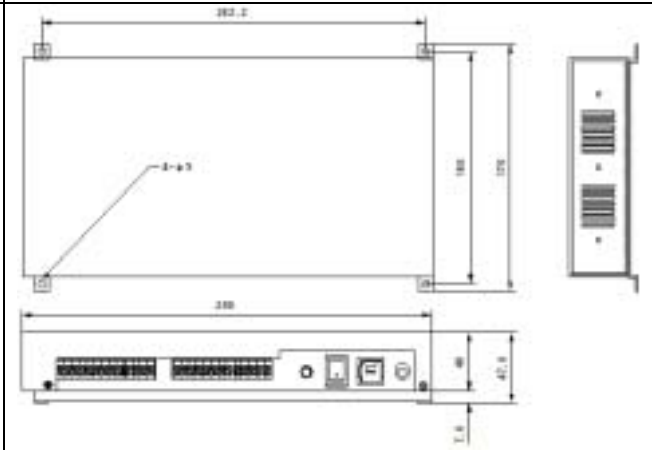
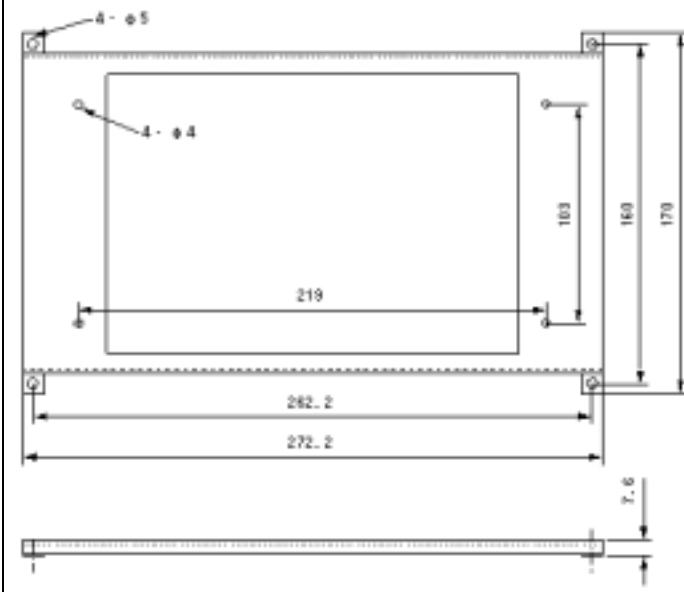
●ネジ止め2 側面



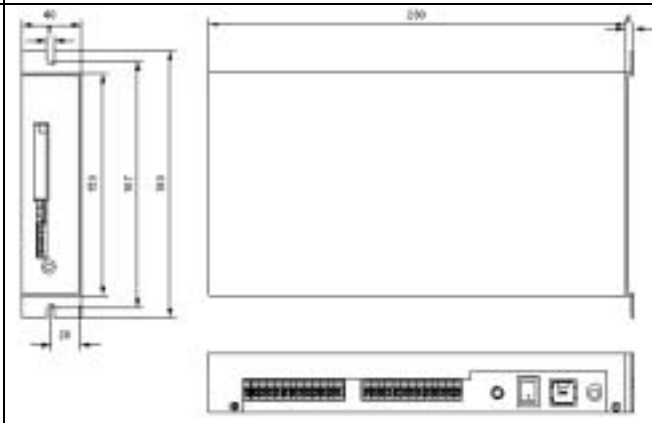
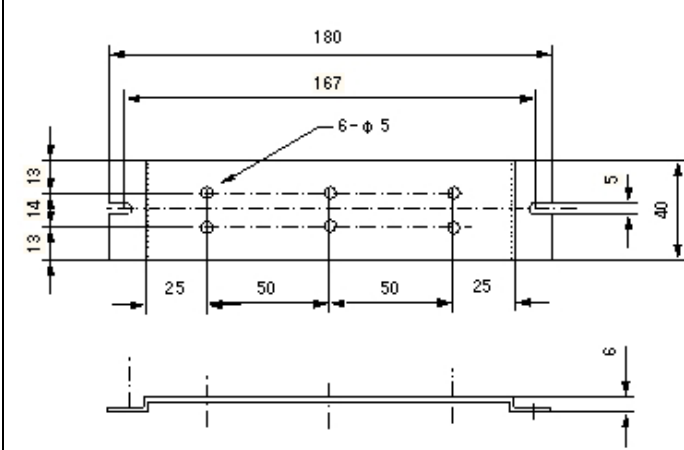
●ネジ止め3 側面



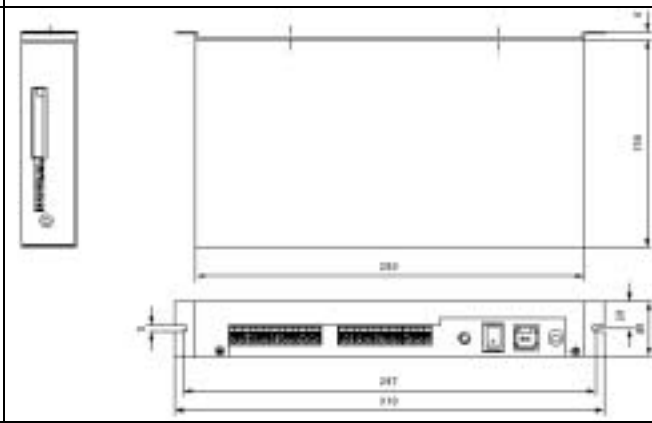
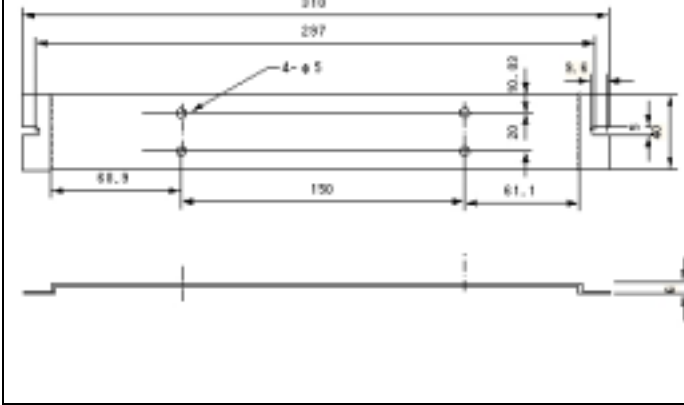
●固定金具 iMAXA3-Kanagu01



●固定金具 iMAXA3-Kanagu02

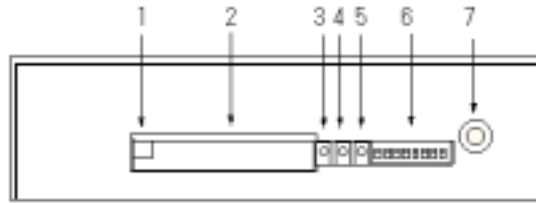


●固定金具 iMAXA3-Kanagu03



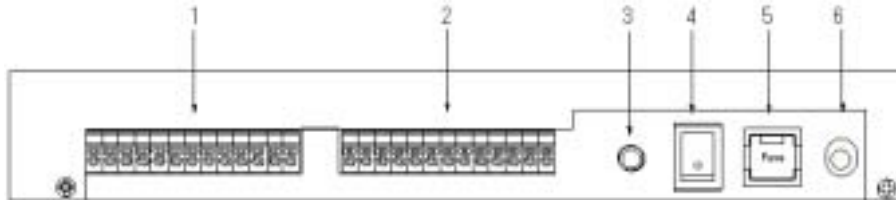
■各部の名称

●左側面



No	名 称	内 容
1	カードエジェクトボタン	CF カード取り出し用ボタン
2	コネクタ (CF カード用)	CF カード実装用コネクタ
3	CD LED ( 緑色 )	CF カードセット中点灯
4	PLAY LED ( 緑色 )	再生中点灯 並びに各種状態時に点滅
5	POWER LED ( 緑色 )	電源オン時点灯
6	MODE SW	再生モード, タイマー値等設定用
7	VR	スピーカ出力用ボリューム

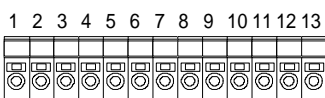
●下側面



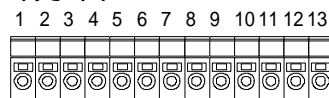
No	名 称	内 容
1	スクリーレス端子台 2	SP・入出力制御用
2	スクリーレス端子台 1	電源・入出力制御用
3	ライン出力ジャック	ライン出力ミニジャック 600 不平衡
4	電源スイッチ	電源 ON/OFF
5	ヒューズホルダー	ヒューズ 125V/0.5A
6	AC 電源コード	AC100V 電源と接続します。

■スクリーレス端子台 (注)LINE OUT はミニジャックをご使用下さい

端子台2



端子台1



■スクリーレス端子台 2 サトーパーツ:ML-800S1H13P

No.	表示	I/O	説明	
			接点制御	バイナリ制御
1	SP OUT+	O	スピーカ出力 +	
2	SP OUT-	O	スピーカ出力 -	
3	COM	I	COM	
4	IN1	I	/SW1	/D0
5	IN2	I	/SW2	/D1
6	IN3	I	/SW3	/D2
7	IN4	I	/SW4	/D3
8	IN5	I	/SW5	/D4
9	IN6	I	/SW6	/D5
10	STOP	I	/STOP	
11	OP/ST	I	/OP	/STB
12	BUSY	O	BUSY 出力	
13	ALM	O	アラーム出力	

●スクリューレス端子台 1 サトーパーツ:ML-800S1H13P

No.	表示	I/O	説明	
			接点制御	バイナリ制御
1	IN7	I	/SW7	/D6
2	IN8	I	/SW8	/D7
3	IN9	I	/SW9	
4	IN10	I	/SW10	
5	IN11	I	/SW11	
6	IN12	I	/SW12	
7	DC GND	I	DC+24(12)電源入力 GND	
8	NC		空き	
9	DC+24V IN	I	DC+24(12)電源入力 +	
10	IN13	I	/SW13	
11	IN14	I	/SW14	
12	IN15	I	/SW15	
13	IN16	I	/SW16	

■モードスイッチの設定

電源を切って設定して下さい。電源 ON 時、設定内容を識別します。

No.	1	2	3	4	5	6	7	8
OFF	1	2	3	4	5	6	7	8
ON	1	2	3	4	5	6	7	8
	再生モード			インターバル タイマー			プログラ ム ローダー	

■再生モードの設定

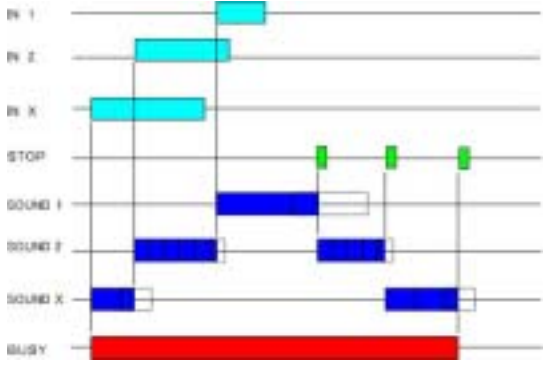
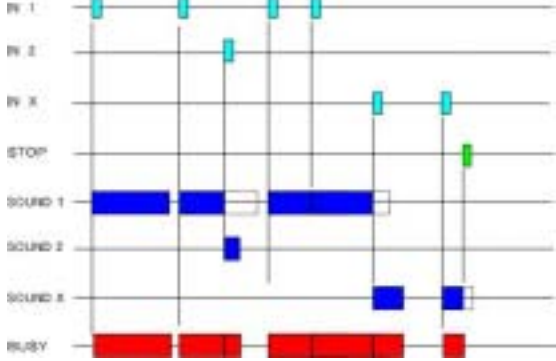
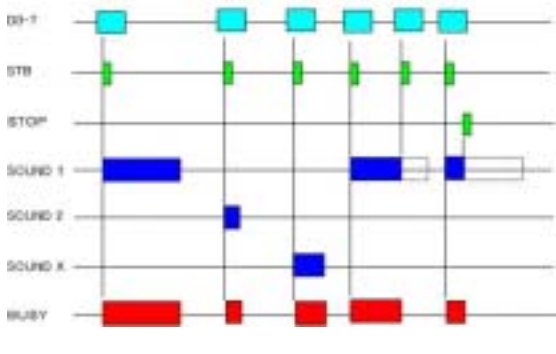
1	2	3	4~8	モード名	備考
			1	接点制御—通常再生(複数交互)	ワンショット/レベル
●			2	接点制御—優先順位再生	レベル入力専用 (ワンショット可)
	●		3	接点制御—順次記憶再生	レベル入力ワンショット換算
●	●		4	接点制御—記憶エンドレス(複数交互)	レベル入力ワンショット換算
		●	5	接点制御—記憶エンドレス(優先順位)	レベル入力ワンショット換算
●		●	6	接点制御—後入力切替	ワンショット
	●	●	7	バイナリ制御 1(正論理)	PLC 用(255CH)
●	●	●	8	空き	

●ON

●再生モード概要

モード	説明
<p>1 接点制御-通常再生モード</p>	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上                      レベル入力:リピート再生                      タイマー:インターバルタイマー有効 0/30/60/120 秒間                      再生中—BUSY 出力                      STOP—強制終了</p> <p>入力信号に該当する CH を再生をします。                      再生中は入力信号を一切検知しません。再生終了後、次の CH 以降の入力を検知し、再生します。</p> <p>インターバルタイマーは再生終了後、設定時間分作動します。インターバルタイマー作動中も入力信号を一切検知しません。</p>

<p>2</p>	<p><b>接点制御—優先順位再生モード</b></p>	<p>レベル入力:リピート再生  ワンショット入力:1回再生  再生中—BUSY 出力  STOP—強制終了  優先順位—SW1&gt;SW2&gt;・・・&gt;SW X</p> <p>入力信号に該当する CH を再生します。  再生途中の他の入力信号を検知した場合、優先順位に基づき再生します。</p>
<p>3</p>	<p><b>接点制御—順次記憶再生モード</b></p>	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上  レベル入力:1回再生 (ワンショット扱い)  再生中—BUSY 出力  STOP—強制終了  メモリバッファ:20max.</p> <p>入力信号を最大 20 メモリし、入力順に再生します。  設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データを1回再生出力します。  レベル入力をワンショットして扱う。  なお、レベル入力が終了し、再度そのレベル入力があった場合は上記と同様の処理を行う。(ワンショット入力1回)  STOP 信号入力で、再生を強制終了し、メモリバッファをクリアします。(または電源OFF)</p>
<p>4</p>	<p><b>記憶エンドレスモード(複数再生)</b></p>	<p>ワンショット入力:エンドレス パルス幅 50msec 以上  レベル入力:有効 (ワンショットとして処理)  再生中—BUSY 出力  STOP—強制終了・メモリクリア</p> <p>設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データをエンドレスリピートします。  複数受信した場合、交互に再生出力を行います。  (注)同一 SW が何回受信しても、初回記憶以降は無視する</p>

<p>5</p>	<p><b>記憶エンドレスモード(優先順位再生)</b></p> 	<p>ワンショット入力:エンドレス パルス幅 50msec 以上                  レベル入力:有効 (ワンショットとして処理)                  再生中—BUSY 出力                  優先順位—SW1&gt;SW2&gt;.....&gt;SW X                  STOP—強制終了 (注)メモリクリアはしない</p> <p>設備機器の警報出力(機器により、ワンショット・レベル混在)を受信・記憶し、該当する SW の音声データをエンドレスリポートします。                  複数受信した場合、優先順位の高い CH を再生出力します。                  STOP で再生を強制終了します。                  なお、後順位の SW の記憶がある場合、該当する音声データがエンドレス再生                  (注)                  STOP 入力は最高順位 SW のメモリのみ再生終了・クリアします。                  メモリを全てクリアしたい場合、何回か STOP 入力して全てクリアするか電源 OFF                  同一 SW が何回受信しても、初回記憶以降は無視する</p>												
<p>6</p>	<p><b>接点制御—後入力切替</b></p> 	<p>ワンショット入力:1回再生 パルス幅 50msec 以上                  レベル入力:(注)取扱注意                  再生中—BUSY 出力                  STOP—強制終了</p> <p>入力信号に該当する CH を再生をします。                  再生途中の次入力を検知した場合、即座に該当するCHを再生します。</p>												
<p>7</p>	<p><b>バイナリ制御モード(正論理)</b></p> 	<p>アドレス(D0-7)+STB で確定した CH を再生します。  <b>入力論理-正論理</b>                  再生中—BUSY 出力 アクティブ(“L”)                  &lt;再生中受信&gt;バッファ:20CHmax.</p> <table border="1" data-bbox="981 1422 1305 1668"> <thead> <tr> <th>アドレス</th> <th>再生 CH</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01H</td> <td>1CH</td> </tr> <tr> <td>02H</td> <td>2CH</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td>.</td> </tr> <tr> <td>FFH</td> <td>255CH</td> </tr> <tr> <td>00H</td> <td>STOP</td> </tr> </tbody> </table>	アドレス	再生 CH	01H	1CH	02H	2CH	.	.	FFH	255CH	00H	STOP
アドレス	再生 CH													
01H	1CH													
02H	2CH													
.	.													
FFH	255CH													
00H	STOP													
<p>8</p>	<p><b>空き</b></p>													



●インターバルタイマー(接点制御-通常再生モード有効)

DIP SW bit で設定します。電源 ON 時有効になります。  
各音声データ再生終了後、インターバルタイマーが作動します。  
インターバルタイマー作動中は、SW1~8 の信号入力は検知しません。

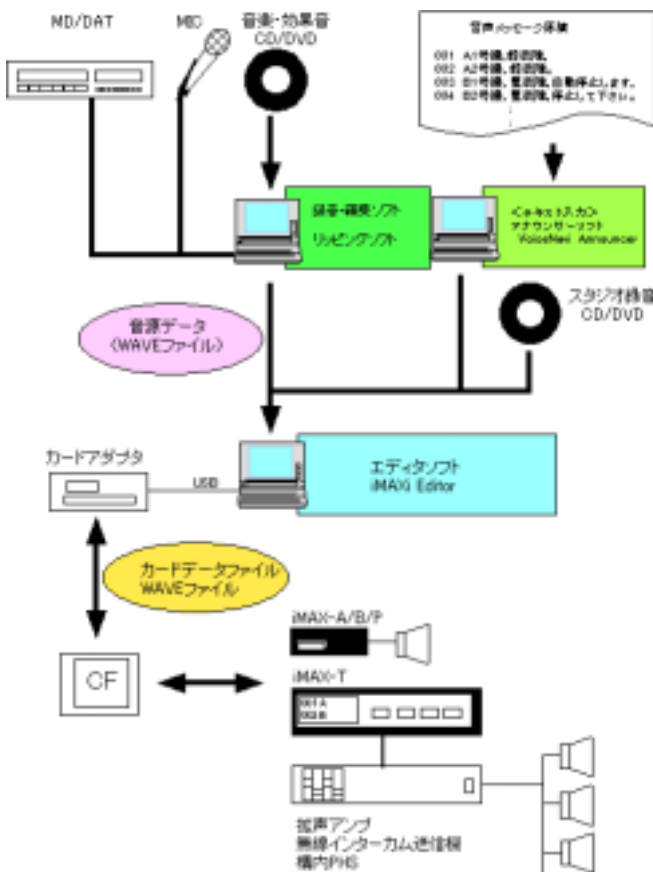
DIP SW									タイマー
1	2	3	4	5	6	7	8		
			●					1	インターバルタイマー 0 秒
				●				2	インターバルタイマー 30 秒
					●			3	インターバルタイマー 60 秒
			●	●				4	インターバルタイマー 120 秒

●プログラムローダー

CF カードを使用して、〈ユーザー〉仕様の再生モード・タイマーなどのプログラムを書き換えできます。

DIP SW1									音量制御
1	2	3	4	5	6	7	8		
								1	書き込み無効
						●		2	書き込み有効

■音源データの登録・追加変更 (並びに組立再生・リピート回数設定)



[音源データ(WAVE ファイル)の用意]

パソコン上でマイク・ライン入力による録音、スタジオ録音、テキスト音声変換ソフトなどにより音源データ(WAVE ファイル)を作成・用意します。

[音源データ(WAVE ファイル)の登録]

エディタソフト iMAX Editor の WAVE ファイル登録画面で使用予定の音源データ(WAVE ファイル)を登録します。試聴できます。

[アドレス登録・プログラム登録]

エディタソフト iMAX Editor の TOP 画面(アドレス登録・プログラム登録)で各端子毎に音源データ(WAVE ファイル)を登録します。  
この際、1端子最大4データまでの組立再生、5回までのリピート再生などのプログラム登録ができます。

IN No.	R	VOICE			
		1	2	3	4
001	1	a001	a002	a003	a004
002	1	b001	b002		
⋮	⋮	⋮	⋮		
068	3	z001	z002		

[カードデータ作成・CF カードへコピー]

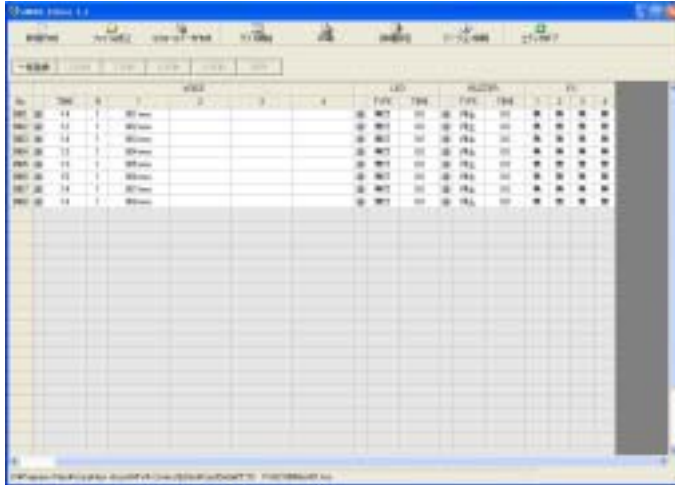
エディタソフト iMAX Editor 上で作成日、作成者などの所定事項を入力してカードデータ作成します。  
作成したカードデータを USB カードアダプタ経由で CF カードにコピーします。  
IMAX-T のフロントパネルを外し、カードコネクタに CF カードをセットします。

## ■エディタソフト iMAX Editor

無償 WEB 配布。IMAX シリーズ未購入者でもダウンロード・評価できます。

音源データの登録・試聴、登録した音源データを接点端子・アドレスに登録・試聴、その際最大 4 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数登録ができます。音源データの追加変更や接点端子・アドレス追加変更は作成したカードデータを読み込み、追加変更で対応できます。

### ●エディタ画面(編集画面)-接点端子・アドレス登録並びに組立再生/リピート回数の設定



音源データ登録後、本画面の接点端子・アドレスに音源データをサブ画面から登録します。

その際、その際最大 4 データまでの組立再生・5 回までのリピート回数登録ができます。

試聴しながら登録できます。

(注)

詳細設定-機種設定での設定で登録点数・アドレス数が異なります。LED/BUZZAR/EX は搭載していない機種では、入力項目は無効になります。

### ●メニューボタン

メニューボタンで各機能を選択できます。



### ●音源データ(WAVE ファイル)の登録



使用したい音源データを本画面で登録します。

本画面で登録した音源データをエディタ画面上の接点端子・アドレスに何回でも登録できます。

試聴しながら登録できます。

指定フォルダ内の音源データの一括登録もできます。

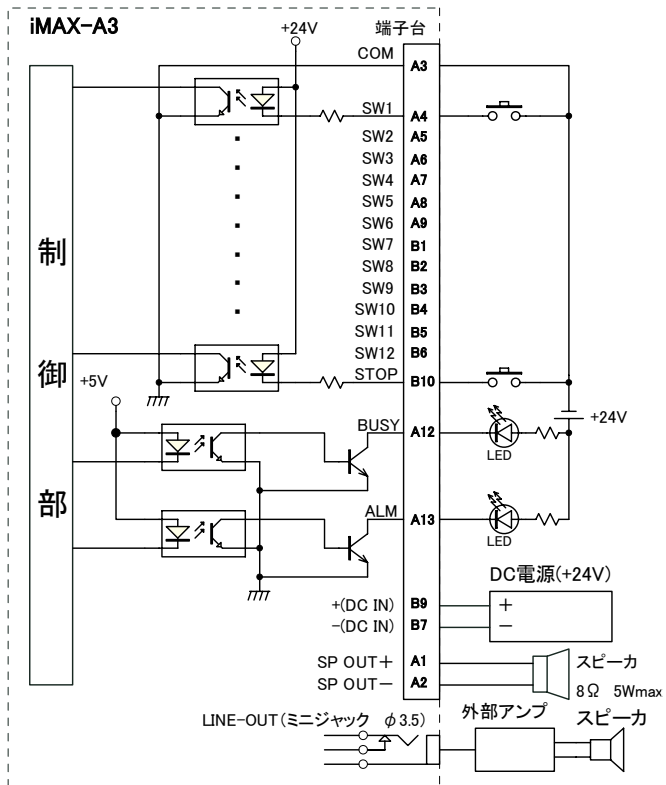
#### 【登録上のご注意】

同一ファイル名を重複して登録できません。

登録した音源データ(WAVE ファイル)は、カードデータ作成時、全て CardData 内に複写します。

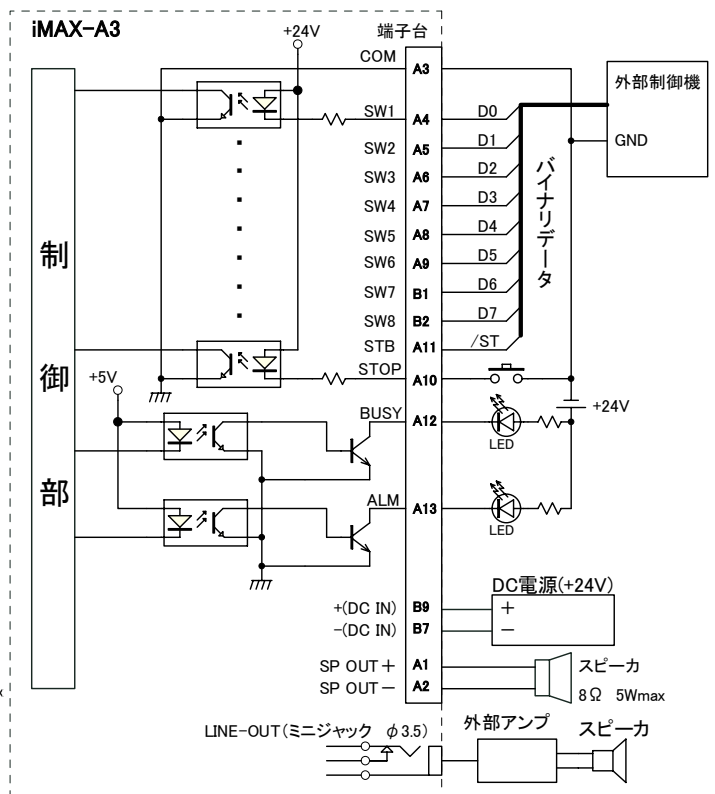
■ 接続参考図

接点制御の場合



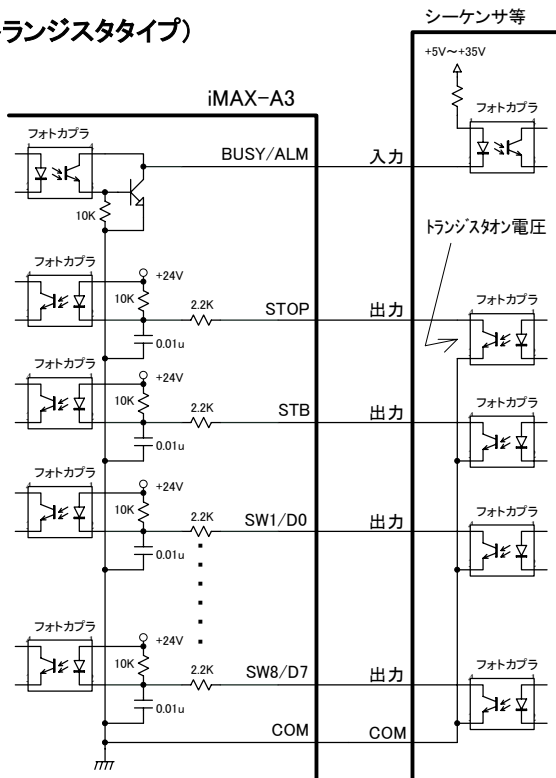
端子台TB1の端子番号はBxxで表示  
端子台TB2の端子番号はAxxで表示

バイナリ制御の場合



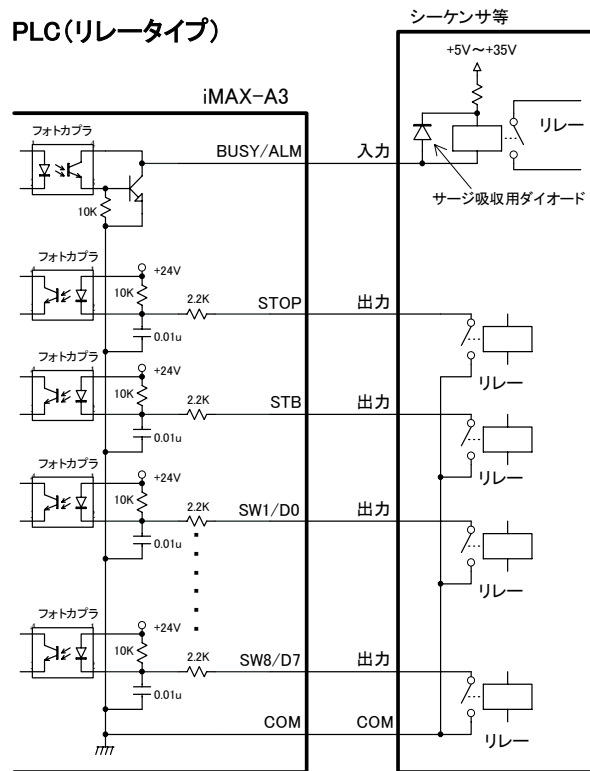
端子台TB1の端子番号はBxxで表示  
端子台TB2の端子番号はAxxで表示

PLC(トランジスタタイプ)



(注)  
トランジスタのオン電圧が 0.8V 以下のものを御使用願います。

PLC(リレータイプ)



(注)  
リレーのコイルをドライブする時はコイル間にサージ吸収用のダイオード(繰り返し尖頭逆電圧及び直流逆電圧は、外部のサージも考慮して余裕のあるもの、また平均整流電流はコイル電流以上のダイオード)を付加して下さい

(注)本書中記載の商品・社名は各社の商標または登録商標です。本書記載の仕様・概観は改良等により、予告なく変更になることがあります。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17 TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893  
URL <http://www.voicenavi.co.jp/> E-mail: [info@voicenavi.co.jp](mailto:info@voicenavi.co.jp)